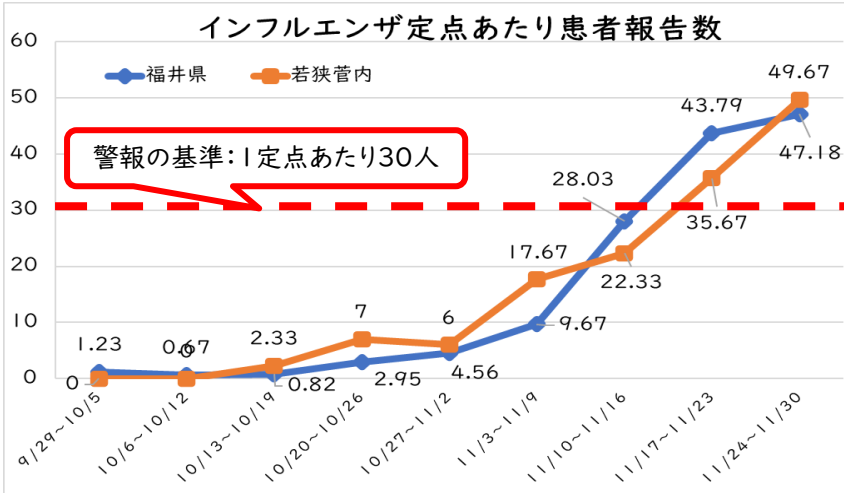




福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

！インフルエンザ「変異株」 流行中！



県内は11月27日にインフルエンザ警報が発令され、それ以降も県内・管内ともに患者報告数が増加しています。

12月1日には厚生労働省より「国内で今季流行しているA香港型(AH3型)のウイルスの約96%が新たな変異株「サブクレード K」だった」と発表されました。「サブクレード K」は、変異株であるため免疫を持つ人が少なく、感染しやすいという特徴があります。引き続き感染対策をお願いします。



インフルエンザにかからないために

手洗い



適度な湿度※1



50~60%

マスクの着用



ワクチン
接種※2



※1 空気が乾燥すると、のど粘膜の防御機能が低下します。

※2 日本感染症学会は、昨年のインフルエンザ推計受診者数が多かった一因として、「ワクチン接種率の低下」を指摘しています。

福井県
インフルエンザ関連情報

具合が悪ければ早めに
医療機関を受診しましょう。



レジオネラ症に注意しましょう！

毎年、管内でレジオネラ症の患者が発生しています。

レジオネラ症は、レジオネラ菌が原因で起こる感染症です。

レジオネラ菌は、水中や土壌などに広く存在しており、特に、給水、給湯設備、冷却塔水、循環式浴槽、加湿器などで繁殖し、エアロゾル(細かい霧やしぶき)を吸引することで感染します。特に高齢者等の抵抗力が低下している方が感染することでレジオネラ肺炎を発病しやすいと言われています。

レジオネラ症を予防するためには、レジオネラ属菌が増殖するすみかである「ぬめり」を作らないようにし、レジオネラ属菌を吸い込ませないことが大切です。

【レジオネラ症 予防対策】

- ① 浴槽水について毎日完全に換水して浴槽を清掃することとし、これができない場合でも週に1回以上は換水して浴槽を清掃しましょう。
- ② 循環式浴槽のろ過装置や配管、シャワーヘッドやホースを定期的に清掃、消毒しましょう。
- ③ 浴槽水の水質検査を年1回以上実施しましょう。

社会福祉施設等のレジオネラ症予防対策
(東京都保健医療局 HP)



[発信者] 若狭健康福祉センター 地域保健課

TEL:0770-52-1301 FAX:0770-52-1058 Mail:w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp

※皆様からのご意見をお待ちしています。

青々吉日
TSURUGA WAKASA

